

4学年 算数科 授業計画

広島市立 石内小学校

教科の目標

数量や図形についての算数的活動を通して、基礎的な知識と技能を身に付け、日常の事象について見通しをもち筋道を立てて考える能力を育てるとともに、活動の楽しさや数理的な処理のよさに気づき、進んで生活に生かそうとする態度を育てる。

評価の観点

- ・知識や技能などの有用さ及び数量や図形の性質や関係を調べたり筋道を立てて考えたりすることのよさに気づき、進んで生活に生かそうとする。
- ・算数的活動を通して、数学的な考え方の基礎を身につけ、事象について見通しをもち筋道を立てて考える。
- ・整数や小数の計算が確実にでき、それらを用いるとともに、図形の面積を求めたり、数量の関係などを表したり調べたりする。
- ・数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、小数や分数の意味と表し方、面積の意味、基本的な図形の意味及び数量の表し方や調べ方を理解している。

評価の方法

学習態度 ノート 発表 テスト プリント

学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習のすること	学習のポイント
前期	大きな数 円と球 わり算 1けたでわるわり算 しりょうの整理 角 三角形	<ul style="list-style-type: none"> ・億・兆の位の数の読み書きができ、仕組みを知る。 ・円や球の特徴がわかり、コンパスを使って円を作図する。 ・わり算のきまりがわかり、簡単な筆算をする。 ・$(2けた \cdot 3けた) \div (1けた)$の筆算をする。 ・資料を2つの観点で整理し、読みとる。 ・角の特徴を知り、測定や作図をする。 ・二等辺三角形や正三角形の特徴を知り、作図する。
後期	2けたでわるわり算 面積 小数 がい数 おれ線グラフ 式と計算 分数 ともなって変わる量 ○ 4年のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・$(2けた \cdot 3けた) \div (2けた)$の筆算をする。 ・面積の意味や単位を知り、正方形・長方形の面積を求める。 ・小数の意味や仕組みを知り、簡単なたし算とひき算をする。 ・概数の意味を知る。四捨五入の意味と仕方、概数の表す範囲を知る。 ・折れ線グラフをよんだりかいたりする。 ・四則・()の混合した式の計算の順序について理解し、問題を解く。 ・分数の意味や仕組みを知る。 ・ともなって変わる2つの量の性質やきまりを知り、変化のきまりを表を使って探したりグラフに表したりする。 ・4年生で学習したことを思い出し復習する。